令和元年度

事業報告書

社会福祉法人

邑南町社会福祉協議会

令和元年度事業報告目次

【総務課】

1.	諸会議（理事会・評議員会・監査会）	1 頁～3 頁
2.	定款・諸規程の整備	3 頁
3.	各種委員会（介護保険事業・地域福祉活動・法人貢献・表彰）	3 頁～4 頁
4.	課長会議	4 頁～5 頁
5.	自主財源の造成と適正運用	5 頁
6.	新盆お供え配布事業	5 頁
7.	社協会費・指定管理・法人貢献会議	6 頁
8.	働き方改革研修・老人クラブ・邑南町地域福祉 4 者会議	6 頁

【地域福祉課】

1.	地域福祉推進事業	7 頁～10 頁
2.	障がい児（者）福祉推進事業	10 頁～12 頁
3.	児童・青少年福祉推進事業	12 頁～15 頁
4.	高齢者福祉推進事業	15 頁
5.	ボランティアセンター事業	16～17 頁
6.	生活支援事業	17 頁
7	共同募金事業	17～18 頁

【在宅福祉課】

1.	地域支援事業	19～20 頁
2.	生活支援ハウス運営事業	20 頁
3.	高齢者の生きがいと健康づくり事業・祭壇運営事業	20～21 頁
4.	高齢者福祉推進事業	21～22 頁
5.	障がい児（者）福祉推進事業	22 頁

【居宅介護支援事業】

1.	居宅介護支援事業	23 頁

【通所事業課】

1.	通所介護事業	24 頁
2.	高齢者等外出支援事業	25 頁

【訪問事業課】

1.	訪問介護事業	26 頁
2.	福祉用具貸与・販売事業	27 頁
3.	訪問介護事業	28～29 頁

令和元年度事業報告書
【総　務　課】

１．諸会議

１．理事会の開催状況

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第１回	令和元年　5 月 28 日 社会福祉協議会会議室 理事 11 名出席 監事 3 名出席	（議案事項） 議案第 1 号　平成 30 年度事業報告について 議案第 2 号　平成 30 年度決算について 監査報告 議案第 3 号　定時評議員会の開催について 議案第 4 号　理事・監事候補者の推薦について 議案第 5 号　給与規程の一部改正について 議案第 6 号　社会福祉充実残高の承認について 議案第 7 号　令和元年度社会福祉事業補正予算（第 1 号）について 議案第 8 号　令和元年度公益事業補正予算（第 1 号）について （報告事項） 1. ＮＨＫ歳末助け合い助成車両について 2. マイクロバスについて 3. 役員の任期について 4. 6 月 14 日理事会について 5. チャリティ神楽について 6. 職員の傷病休暇について
第２回	令和元年　6 月 14 日 社会福祉協議会会議室 理事 14 名出席 監事 3 名出席	（議案事項） 議案第　9 号　会長の選任について 議案第 10 号 副会長の選任について 議案第 11 号 常務理事の選任について
第３回	令和元年　8 月 30 日 社会福祉協議会会議室 理事 12 名出席 監事 3 名出席	（議案事項） 議案第 12 号　奨学資金貸与規程の一部改正について 議案第 13 号　評議員選任委員会の開催について 議案第 14 号　評議員候補者の推薦について
第 4 回	令和元年 12 月 17 日 社会福祉協議会会議室 理事 12 名出席 監事 3 名出席	（議案事項） 議案第 15 号　令和元年度社会福祉事業補正予算（第 2 号）について 議案第 16 号　入居債務保証支援事業実施要綱の制定について （報告事項） 1. 令和 2 年島根県の社会福祉施策への提言・要望書について 2. 居宅介護支援事業所統合について 3. 大規模修繕について 4. 中外製薬在宅介護車両贈呈式について 5. 令和 2 年度予算について 6. 令和元年度総合社会福祉大会について 7. 職員採用試験について 8. 働き方改革に関する研修について 9. ボランティアセンター活動について 10. 令和元年度中間監査について 11. 令和元年度邑智郡社会福祉協議会役職員研修について 12. 傷病休暇について 13. 仕事納め、仕事始めについて
第 5 回	令和 2 年 3 月 18 日 社会福祉協議会会議室 理事 13 名出席 監事 3 名出席	（議案事項） 議案第 17 号　令和元年度社会福祉事業補正予算（第 3 号）について 議案第 18 号　令和 2 年度事業計画（案）について 議案第 19 号　令和 2 年度予算（案）について 議案第 20 号　評議員会の開催について

		議案第 21 号　就業規程の一部改正について 議案第 22 号　嘱託職員就業規程の一部改正について 議案第 23 号　臨時職員就業規程の一部改正について （報告事項） 1.県社協トップミーティングについて 2.郡社協役職員研修について 3.部会・委員会の開催について 4.邑智郡社協役職員研修について 5.職員に関することについて 6.令和 2 年度チャリティ神楽大会について 7.新型コロナウイルスについて 8.その他

２．評議員会の開催状況

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第１回	令和元年　6 月 14 日 高原環境改善センター 評議員 23 名出席 監事　　3 名出席	（議案事項） 議案第 1 号　平成 30 年度事業報告について 議案第 2 号　平成 30 年度決算について 監査報告 議案第 3 号　社会福祉充実残額について 議案第 4 号　役員（理事・監事）の選任について 議案第 5 号　令和元年度社会福祉事業補正予算（第 1 号）について 議案第 6 号　令和元年度公益事業補正予算（第 1 号）について （報告事項） 1.車両購入について 2.車両廃棄について 3.平成 30 年度監査について 4.地域包括ケアシステムについて 5.介護保険事業について （連絡事項） 1.令和元年度第 15 回チャリティ神楽大会の開催について
第２回	令和 2 年　3 月 27 日 高原環境改善センター 評議員 18 名出席 監事　　3 名出席	（議案事項） 議案第 7 号　令和元年度社会福祉事業補正予算（第 2 号）について 議案第 8 号　令和元年度社会福祉事業補正予算（第 3 号）について 議案第 9 号　令和 2 年度事業計画（案）について 議案第 10 号 令和 2 年度予算（案）について （報告事項） 【規程の一部改正について】 1.　5 月　給与規程の一部改正 2.　8 月　奨学資金貸与規程の一部改正 3.　12 月 入居債務保証支援事業実施要綱の制定 4.　3 月　就業規程の一部改正 5.　3 月　嘱託臨時職員の就業規程一部改正 6.　3 月　臨時職員就業規程の一部改正 【機構改革について】 1.　居宅介護支援事業、西部・東部を本部に統合 2.　地域福祉課（権利擁護センター）西部センターにて実施 【寄付物品】 1.　中外製薬在宅介護車両（令和元年 11 月 15 日贈呈式） 【お知らせ】 1.　令和 2 年度チャリティ神楽大会について 2.　新型コロナウイルスへの対応について 3.　職員に関することについて 4.　令和 2 年度事務分掌表

３．監査会

回数	開催月日・開催場所	内　　容
第１回	令和元年　5 月 15 日 5 月 16 日 社会福祉協議会　会議室	平成 30 年度事業監査 〔平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日〕 〇平成 30 年度事業報告書 〇社会福祉事業・公益事業収支計算書、事業活動収支内訳書 〇財産目録、貸借対照表、 〇監事監査チェックリスト（業務管理編）（会計管理編）
第２回	令和元年 11 月 27 日 社会福祉協議会　会議室	令和元年度中間監査 〔平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 9 月 30 日〕 令和元年度事業の進捗状況 介護保険事業の収支状況 資産残高の状況
内部	令和 2 年　3 月 25 日 社会福祉協議会　会議室	令和元年度内部経理監査 〇「内部経理監査チェックリスト」に従って監査

４．総務部会

回数	開催月日・開催場所	協　議　事　項
第１回	令和 2 年 2 月 17 日 社会福祉協議会　会議室	1. 職員の資格手当について 2. 羽須美地域、祭壇事業について 3. その他 働き方改革に対する対応について 傷病休暇に関する職員の復職に関する取扱いについて 災害ボランティアセンター

５．地域部会

回数	開催月日・開催場所	協　議　事　項
第１回	（地域福祉担当） 令和 2 年 2 月 25 日 社会福祉協議会　会議室 委員　4 名出席 1 名欠席 事務局　２名	協議事項 1. 権利擁護センター事業について 2. 地域福祉課職員体制について 3. その他

２．定款・諸規程の整備

１．給与規程の一部改正
２．奨学資金貸与規程の一部改正
３．入居債務保証支援事業実施要綱の制定
４．就業規程の一部改正
５．嘱託臨時職員就業規程の一部改正
６．臨時職員就業規程の一部改正

３．　介護保険事業検討委員会の開催

【開催状況】　令和元年　８月　１日（木）
【協議内容】　1）介護保険事業の現状について
　　2）今後の方向性について
【委 員 長】　井上　直樹〔邑南町社会福祉協議会理事〕［民生児童委員］
【副委員長】　古川　周三〔邑南町社会福祉協議会理事〕
【委　　員】　植田　利助〔邑南町社会福祉協議会副会長〕
　　小笠原誠治〔邑南町社会福祉協議会理事〕［邑南町福祉課長］
　　飛弾　智徳〔邑南町社会福祉協議会理事〕
　　植田　眞二〔邑南町社会福祉協議会監事〕

４．邑南町地域福祉活動計画評価検討委員会の開催

【開催状況】　令和　２年　２月２５日（火）
【協議内容】　1）邑南町地域福祉活動計画評価検討について
　　2）令和元年度事業実施状況について
【委 員 長】　桑野　　修〔邑南町社会福祉協議会理事〕
【副委員長】　松島　道幸〔邑南町社会福祉協議会理事〕
【委　　員】　森田　　修〔邑南町社会福祉協議会理事〕
　　伊達　一樹〔日和地区社会福祉協議会〕〔事務局〕
　　服部　裕子〔邑南町社会福祉協議会理事〕
　　小笠原誠治〔邑南町社会福祉協議会理事〕［邑南町福祉課長］
　　光田　雅巳〔邑南町社会福祉協議会理事〕
　　井上　直樹〔邑南町社会福祉協議会理事〕［民生児童委員］
　　井川　隆英〔邑南町社会福祉協議会監事〕

５．　社会福祉法人・医療法人地域貢献連絡協議会の開催

【開催状況】　平成３１年　４月２４日（水）
【協議内容】　1）役員について
　　2）平成３０年度活動報告・決算について
　　3）平成３１年度活動について
　　4）その他
【開催状況】　令和２年　３月１３日（金）
【協議内容】　1）令和元年度活動報告・収支報告について
　　2）令和２年度活動について
　　［事務局長・担当者会議］
　　医療法人　徳祐会
　　社会福祉法人石見さくら会
　　社会福祉法人邑智福祉振興会
　　社会福祉法人瑞穂福祉会
　　社会福祉法人おおなん福祉会
　　社会福祉法人島根県社会福祉事業団「緑風園」
　　社会福祉法人邑南町社会福祉協議会
　　【会　長】　野田　秀明［おおなん福祉会事務局長］
　　【副会長】　中谷　秀晴［緑風園施設長］
　　【監　事】　安田　真信［石見さくら会事務局長］

６．　表彰審査委員会の開催

【開催状況】　令和元年　９月２５日（水）
【協議事項】　1）令和元年度表彰及び感謝状の贈呈候補者について
　　2）その他

７．課長会議の開催

毎月１回開催	協議内容
平成３１年　４月	1）平成 31 年度事業について 2）平成 30 年度事業報告について 3）社協敷地内禁煙について 4）監査会・理事会・評議員会日程について
令和元年　５月	1）監査会・理事会・評議員会について 2）日和（山根日吉様宅）火災義援金の募集について 3）6 月 3 日共同募金事業　チャリティグラウンドゴルフ大会について他
令和元年　６月	1）定時評議員会について 2）令和元年度監査ついて（11 項目）他
令和元年　７月	1）大規模修繕について 2）車いす貸出について 3）介護保険部会について

	4）職員採用試験について
令和元年　８月	1）　第 3 回社協理事会について 2）　自動車学校ブラッシュアップ講座について他
令和元年　９月	1）敬老会について 2）町内若者住宅への働きかけについて 3）居宅介護支援事業所統合について他
令和元年１０月	1）令和元年度総合社会福祉大会について 2）令和 2 年度予算（福祉課）について （個別による予算折衝、担当レベルでの積み上げ） 3）車両の走行距離の確認について 4）石見自動車学校（運転手技能チェック）について他
令和元年１１月	1）令和元年度総合社会福祉大会について 2）令和 2 年度予算（福祉課）について （個別による予算折衝、担当レベルでの積み上げ） 3）羽須美地域（配食サービス）について他
令和元年１２月	1）来年度事業について 2）臨時職員時間給単価等について 3）第 4 回理事会について
令和２年１月	1）職員に関することについて 2）1 月 24 日邑智郡社協役職員研修会について他
令和２年２月	1）働き方改革関連支出について 2）資格手当について 3）第 5 回理事会について 4）臨時評議員会について他
令和２年３月	1）理事会・評議員会について 2）令和 2 年度人事異動について（内示） 3）新規採用職員について他

８．自主財源の造成と適正運用

【内　　容】　1)「福祉基金」の国債運用

長期国債５０，０００千円〔１０年〕平成３２年６月]
定期貯金３０，０００千円〔　５年〕平成３２年６月]
決済口座２０，０００千円
パソコン更新積立金（ＪＡしまね定期積立）[１年更新]
金額　　２，７００，０００円
車輌更新積立金（ＪＡしまね定期積立）[１年更新]
金額　　７，１００，０００円
建物修繕積立金（ＪＡしまね定期積立）[５年更新]
金額　　２，８００，０００円
財政調整積立金（ＪＡしまね定期積立）[１年更新]
金額　　７，１６７，４５０円

９．新盆お供え配布事業

【内　　容】　平成３０年７月１日～令和元年６月３０日に亡くなられた方のご家族へ（ローソクセット配布）

１７４件配布
羽須美地域　３６件　瑞穂地域　５８件　石見地域　７８件
その他　２件
配布方法　会長、副会長、事務局長により配布

10. 社協会費

【会費総額】　　２，８８３，４００円
【内　　訳】　　一般会費　２，７５８，４００円
特別会費　　１２５，０００円
（７社会福祉法人、１１地区社協、町老連）
賛助会費　　０円

11. 指定管理施設の維持管理

・邑南町瑞穂東デイサービスセンター
女子トイレ新設工事
・邑南町高齢者生きがい活動センター
エアコン更新
・邑南町高齢者生活福祉センター「安心センター」
居住浴室床修繕・屋根雨漏り修繕

12. 邑南町老人クラブ連合会事務局補佐

第１４回総会の開催　　平成３１年４月２５日
理事会の開催　　７回（4 月・5 月・9 月・10 月・12 月・2 月・3 月）
第３９回グラウンドゴルフ大会（瑞穂球場）　２４２人参加（６月２５日）
第４０回グラウンドゴルフ大会（中野グラウンド）２３４人参加（８月２３日）
第４１回グラウンドゴルフ大会（羽須美中学校）１９９人参加（１０月１４日）
第１４回クロリティ大会（羽須美体育館）　１５０人参加（７月１０日）
第１４回ペタンク大会（瑞穂球場）２４チーム　３２人参加（９月２６日）
第２０回カラオケ大会（矢上交流センター）４８人参加（２月２３日）
（新型コロナウイルス感染拡大防止のため急遽前日に中止決定）
第３回邑智郡内老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会（邑南町）２４名参加（１０月２３日）
令和元年度加入促進事業「島根県老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会」（１０月２日）
出雲ドーム　４チーム参加（１６名）

13. 働き方改革研修会

【開催状況】　令和元年 11 月 25 日（月）
【講　　師】　島根県経営者協会専務理事　森脇　建二　氏
【内　　容】　第 1 部「中小企業における働き方改革関連法への対応」
第 2 部「同一労働同一賃金への対応～均等・均衡待遇にどう取り組むか」
【受 講 者】　甲村事務局長　斎藤総務課長　澤田居宅介護支援事業課長
坂之上在宅福祉課長　溝辺通所事業課長　光田訪問事業課長
服部事務員　井上事務員

14.「邑南町総合社会福祉大会」の開催

第１４回邑南町総合社会福祉大会を、邑南町民生児童委員協議会、邑南町老人クラブ連合会、邑南町（福祉課）、邑南町社会福祉協議会の４者により開催した。

開催期日　令和元年１１月１４日（木）
開催場所　邑南町健康センター「元気館」　　参加者　　約４００名
内容　　式典　　表彰及び感謝状
邑南町社会福祉協議会会長　　在宅介護功労者　　１名
邑南町老人クラブ連合会会長　　一般功労者　　１１名
記念講演　　「“笑”涯現役を目指す！健康術～笑顔で認知症予防～」
お笑い理学療法士　　日向亭　葵　氏

【地域福祉課】

１．地域福祉推進事業

１．総合相談事業

近年の核家族化や地域社会の変化等に伴い、従来あった家族の自助機能や地域社会の共助機能の低下により多様化・複雑化・専門化の傾向にある住民の抱える生活・暮らしの問題・課題等を解決に導くため「総合相談センター」で、相談員 10 名体制と専門相談体制で様々な相談対応を行った。

【相談状況】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
一般	6	9	3	8	5	7	5	7	11	8	5	9	83
弁護		7		7		5		4		5		5	35
司法	5		5		5		5		5		7		32
教育				10									10
女性			0				0					0	0

〔一般相談〕〔83 件〕				〔専門相談〕〔65 件〕				〔教育相談〕〔10 件〕	
高齢者福祉	11	金銭 貸借	5	土地 家屋	9	交通 事故	1	教育相談	10
生　　計	6	専門職紹介	7	相続 関係	15	家族 問題	3		
職業・生業	5	権利 擁護	9	金銭 問題	12	生活 保護	0		
生活 困窮	8	健康・精神衛生	4	高齢者福祉	0	遺　　言	0		
滞納 関係	4	交通 事故	0	成年 後見	11	登　　記	3	〔女性相談〕〔0 件〕	
児童 福祉	2	介護 機器	0	離　　婚	0	その他	6	女性相談	0
苦　　情	0	資金 貸付	7	隣人トラブル	3				
家族 関係	3	その他	12	権利 擁護	2				

２．地域福祉推進ネットワーク活動

１）地区社会福祉協議会活動支援

１１地区社会福祉協議会に香典返し寄付金等を財源に総額３００万円の活動費の助成を行うとともに様々な支援活動を展開した。

地区社会福祉協議会名	人口	活動費助成額		
		均等〔40%〕	人口〔60%〕	合計
阿須那地区社会福祉協議会	730	109,091	121,881	230,972
口羽地区社会福祉協議会	718	109,091	119,878	228,969
市木地区社会福祉協議会	422	109,091	70,457	179,548
田所地区社会福祉協議会	1,802	109,091	300,863	409,954
出羽地区社会福祉協議会	828	109,091	138,243	247,334
高原地区社会福祉協議会	1,038	109,091	173,305	282,396
井原地区社会福祉協議会	650	109,091	108,524	217,615
中野地区社会福祉協議会	1,515	109,091	252,945	362,036
矢上地区社会福祉協議会	2,211	109,091	369,149	478,240
日貫地区社会福祉協議会	450	109,091	75,132	184,223
日和地区社会福祉協議会	417	109,090	69,623	178,713
計	10,781	1,200,000	1,800,000	3,000,000

２）「いきいきサロン」の実施状況

自治会エリアを対象として小地域における交流に照準を置いた介護予防を目的とする地域福祉活動としての「いきいきサロン」活動の促進・支援を行った。

【実施状況３００円助成】

地区社会福祉協議会	開催地区エリア	開催回数	参加人数
口羽地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出７件〕	上口羽自治会	0 回	0
	上田自治会	0 回	0
	口羽町自治会	4 回	124

	下口羽自治会	9 回	184
阿須那地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出２件〕	阿須那自治会	1 回	22
	雪田区自治会	4 回	105
	宇都井区自治会	4 回	121
	戸河内振興会	0 回	0
市木地区社会福祉協議会	市木自治会	5 回	134
田所地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出３件〕	上田所自治会	11 回	209
	四つ葉自治会	4 回	72
	亀谷自治会	3 回	89
	みずほ自治会	2 回	40
	西鱒渕自治会	4 回	82
出羽地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出３件〕	三日市ブロック福祉委員会	1 回	34
	出羽ブロック福祉委員会	5 回	151
	久喜ブロック福祉委員会	1 回	20
高原地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出７件〕	和田原自治会	0 回	0
	高海自治会	2 回	111
	銭宝自治会	0 回	0
井原地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出２件〕	西区自治会	5 回	258
	南区自治会	6 回	189
	東区自治会	3 回	75
	断魚自治会	0 回	0
中野地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出４件〕	中央自治会	5 回	93
	西区自治会	2 回	51
	茅場自治会	3 回	40
	北区自治会	9 回	296
矢上地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出２件〕	御謝山自治会	0 回	0
	いわみ中央自治会	0 回	0
	原山自治会	1 回	37
	加茂山自治会	0 回	0
	大沢会	4 回	133
日和地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出０件〕	桜井自治会	3 回	38
	東自治会	4 回	115
	中央自治会	4 回	102
日貫地区社会福祉協議会〔マイクロバス貸出５件〕	吉原丸子自治会	2 回	43
	中央自治会	10 回	156
	山の内自治会	3 回	43
	福原自治会	1 回	20
	春日自治会	2 回	40
合　　計		127 回	3，245 人

【実施状況１００円助成】

地区社会福祉協議会	開催地区エリア	開催回数	参加人数
口羽地区社会福祉協議会	上田自治会	10 回	79
	口羽町自治会	18 回	329
	下口羽自治会	6 回	151
阿須那地区社会福祉協議会	阿須那自治会	20 回	543
市木地区社会福祉協議会	市木自治会	0 回	0
田所地区社会福祉協議会	上田所自治会	0 回	0
	亀谷自治会	0 回	0
	みずほ自治会	2 回	16
	西鱒渕自治会	2 回	35

高原地区社会福祉協議会	高海自治会	3 回	60
出羽地区社会福祉協議会	出羽ブロック	5 回	63
中野地区社会福祉協議会	中央自治会	2 回	29
矢上地区社会福祉協議会	いわみ中央自治会	1 回	18
合　　計		69 回	1，323 人

３．地区社会福祉協議会会長会の開催

町社協から地区社協に要請している事業・活動等についての説明、並びに事業の連絡・調整等々を目的に地区社協会長会を開催した。

開催月日	内　　容
令和元年　６月　５日	1, 令和元年度事業計画について 2, 小地域福祉活動推進事業について 3, チャリティ神楽大会について　ほか
令和元年　９月２５日	1, 地域包括ケアシステムについて 2, 小地域福祉活動推進事業について 3, 赤い羽根共同募金運動について 4, 「邑南町総合社会福祉大会」について 5, 「ボランティアの日」について　ほか
令和２年　３月３０日	1, 令和２年度事業計画について 2, 地域包括ケアシステムについて 3, 小地域福祉活動推進事業について 4, 地区社協活動助成について　ほか

４．地域福祉サポーター派遣活動（優友活動）

一人暮らし高齢者を対象として、地域福祉サポーター養成講座修了生（優友サポーター）の協力を得て支援活動を実施した。

【派遣回数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者	6	7	7	9	9	9	12	9	11	8	9	11	107
支援者	5	4	6	7	7	6	8	7	8	7	8	9	82
回　数	14	15	20	24	21	25	43	26	25	24	24	30	291

【活動内容】

話し相手　ゴミ出し　日用品・食品の買い物　掃除ほか

【活動状況】

週１回１時間の訪問活動　　３００円／１回（利用料）

優友サポーター配分金　　７００円／１回

５．福祉車両貸出

町内在住、高齢者及び障がいのある方に対し社会参加を促進し、在宅生活の質の向上を目指すため福祉車両の貸し出しを行った。

〔貸出内容〕通院・買い物ほか　　３７件利用

６．住み慣れた地域で自分らしい暮らしを出来るだけ長く続けられるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの推進を図ることを目的に事業を行った。

１）地域部会への参加

【開催目的】

地域課題、必要なサービスの構築に向けた協議等行い、関係する会議や関係機関に情報提供、施策の提案等行う機能を担う。

【開催日】

毎月１回程度

【開催メンバー】
福祉課（福祉課長、地域包括支援センター）、保健課（保健師）社協（地域福祉課長）県央保健所
【検討内容】
地域包括ケアシステム構築に向けて
・ボランティア研修のあり方について
・第２層協議体設置に向けて
・生活支援、集いの場の方向性
・歯科口腔検診のフォローについて
・その他

２）小地域福祉活動（おおなん流）推進事業

地域（地区社協、自治会等）における小地域福祉活動の推進を図り、「みんなで支えあい 笑顔で安心して暮らせる 地域づくり」を目指すことを目的として助成を行った。

1. 市木地区社協福祉協議会
2. 井原地区社会福祉協議会
3. 日貫地区社会福祉協議会
4. 銭宝地区別戦略実行委員会

※1 団体あたり 20 万円を上限として助成

３）新たな支え合いファンド助成事業　※島根県社会福祉協議会助成事業

下記団体において、地域における生活・福祉課題の解決を図るため、高齢者をはじめとする地域活動団体の立ち上げ又は拡充を図るとともに、活動を通じた社会的役割を創出することにより、活力ある地域社会をつくることを目的とする本助成金を申請し、推進の側面的支援を行なった。

1. 日和地区　ヒワココひだまりの家

７．広報「おおなん社協」の発刊

広報「おおなん社協」を隔月（６回）発刊し、福祉意識の啓発並びに説明責任を果たすべく社協情報・福祉情報等の提供に努めた。ホームページでも同様の内容を提示した。

発刊月	発刊No.
５月	No.１６８
７月	No.１６９
９月	No.１７０
１１月	No.１７１
１月	No.１７２
３月	No.１７３

８．災害（火災）援助事業

町内で発生した災害（火災）に対して、災害助けあい募金規程により各集落福祉委員等を通じて取りまとめを実施した。

【被災期日】　平成 31 年 4 月 24 日　午前 0 時 25 分ごろ
【被 災 者】　山根　日吉
【義 援 金】　１．０２１．１００円

２．障がい児（者）福祉推進事業

1. 邑南町権利擁護センター事業

高齢者や障がい者の意思能力や生活状況に応じて、成年後見制度や日常生活自立支援事業等を活用し、財産管理や身上監護を中心とする権利擁護サービスを提供し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援することを目的として事業を行った。

１）運営委員会の開催
【日　　時】　令和元年６月２５日（火）
【開催場所】　邑南町社会福祉協議会会議室

【協議事項】　1. 平成３０年度事業報告および課題について
2. 令和元年度事業計画について
3. おおなんレスキュー事業について
4. 成年後見制度利用促進計画における中核機関の設置について
5. その他

【運営委員】

委員名	職　　名	備考
小笠原誠治	邑南町役場福祉課課長	委員長
井川　隆英	島根県社会福祉士会川本ブロック長	副委員長
阪田　健嗣	石見後見センター事務局長	
植田ひとみ	邑智福祉振興会「愛香園」	
東　　正志	おおなん福祉会「ハートフルみずほ」	
日野原哲夫	邑南町社会福祉協議会会長	

２）権利擁護に関する相談及び成年後見制度の手続き支援
【相談件数】　１，８９７件〔成年後見 463 件、日自 1，434 件〕
【手続支援】　７件〔法定後見 5 件、任意後見 2 件〕
【受任件数】　２５件〔後見 13 件，保佐 11 件，補助 1 件〕
３）権利擁護サービスの提供〔日常生活自立支援事業〕
【契約件数】　７件（総件数 17 件）
【権利擁護支援員】　２９名
４）審査委員会の開催
【開 催 数】　４回
【審査件数】　５件〔法人の受任件数２件、専門職受任件数３件〕
【審査委員】

委員名	職　　名	備考
三上　洋司	行政書士	委員長
服部　卓夫	社会福祉士	H28.8.1
植田　弘樹	司法書士	H28.8.1
甲村　正樹	邑南町社会福祉協議会事務局長	副委員長
藤田　泰弘	邑南町役場福祉課	
竹野　勝治	邑南町役場福祉課	
渡邊　健二	邑南町社会福祉協議会地域福祉課課長	
佐々木康二	邑南町社会福祉協議会担当職員	
日高　夏海	邑南町社会福祉協議会担当職員	

５）邑南町権利擁護センター支援員養成講座の開催
※開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響で中止。

２．生活困窮者自立相談支援事業

１）平成２７年４月に施行された生活困窮者自立支援法が全国（福祉事務所を設置する自治体）で施行され、生活保護受給者以外の生活困窮者に対する「第２のセーフティーネット」を拡充するもので、生活保護に至る前の段階から支援を早期に行う事業として展開した。

【相談受付状況】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
相談受付	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	1	2	8
新規作成	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	1	1	6
更新作成	3	0	0	0	2	2	3	0	1	1	1	3	16

【自立支援対象者　年代性別内訳】

性別	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代～	プラン作成〔同意〕
男性	0	0	0	3	0	2	12 件
女性	0	0	0	0	2	1	

【相談経路】

本人（来所）	本人（電話・メール）	家族・知人（来所）	家族・知人（電話）
０件	１件	０件	０件
民生委員	保健師	福祉事務所	障がい相談事業所
０件	１件	１件	２件
当法人が把握	公共職業安定所	地域包括支援センター	
１件	１件	１件	

２）「おおなんレスキュー事業」の実施

既存制度で対応できない複合化した様々な生活問題・地域課題（生活困窮的課題）において、その“制度の狭間”の生計困難となった方等へ対応するために、相談及び生活支援事業等に取り組み、緊急切迫した需要に対し現物給付を行なった。

【給付件数】　０件

【対応用例】　１．通信制高等学校への通学費補助

２．居住内給湯器の設置補助、住環境整備

３）ひとり１品運動の実施

地域福祉推進月間中に生活困窮者に対する支援策として、家庭に眠っている米・食品等を寄贈いただき無償で提供した。

【寄付団体】　町内　２団体

【寄 付 者】　町内外　８名

４）「フードバンクおおなん」の実施

家庭に眠っている食品等を寄贈していただき、生活に困窮している方に無償で提供した。

【提供件数】　８件

５）地域歳末あんしん生活支援事業

生活に不安を抱え、社会参加をすることが困難な方を対象に、そば打ち体験やちらし寿司づくりなどの活動を通じて社会性を身に着け、地域にある社会資源を活用し交流活動と就労準備における就労体験、中間的就労の場としてのモデルとして実施。

３．「あいサポーター運動」の推進

町民誰もが「障がいをもっと知る・理解する」を目的として、平成２３年度より島根県社会福祉協議会が実施する「あいサポーター研修」運動を要請に基づき開催した。

【開催状況】

実施日	受講団体	受講者数	内新規
8 月 20 日	サマボラリーダー研修、公民館主事	25	15
9 月 11 日	矢上高校３年３組家庭科福祉選択生徒	10	10
9 月 13 日	石見東小学校、PTA	161	154
9 月 24 日	養護学校１年生、担当教諭	13	13
9 月 26 日	矢上高校３年１組家庭科福祉選択生徒	17	7
12 月 19 日	日和１５日会会員	15	13
1 月 31 日	日貫公民館　人権研修	15	15
	計	256	227

＊延べ受講者数１，７２５名

３．児童・青少年福祉推進事業

１．サマーボランティアスクールの開催

１）施設体験型

このサマーボランティアスクールは、青少年を取り巻く環境が一層深刻化するなかで、人を思いやる心を育む機会をつくり、子どもたちが自らの意思で参加して、自分たちが主体的に福祉に関われる場を提供したいとの思いで、町内の福祉施設等の協力を得て開催した。

【開催期間】　令和元年８月１日（木）～２０日（金）
【開催場所】　町内受入依頼施設＝３１施設（保育所・高齢者・障がい者等福祉施設）
【参 加 者】　町内小・中学生〔９５名〕（平成３０年度８４名）

学　校　名	参加人数	学　校　名	参加人数
阿須那小学校	４人	矢上小学校	１２人
口羽小学校	７人	日貫小学校	２人
市木小学校	５人	羽須美中学校	７人
瑞穂小学校	２３人	瑞穂中学校	１２人
高原小学校	９人	石見中学校	８人
石見東小学校	６人	計	９５人

【開催内容】　施設ボランティア体験
【受入施設】　口羽保育所、阿須那保育所、東光保育園、出羽保育園、高原保育園
市木保育園、東保育所、いわみ西保育所、日貫保育所
デイサービス楽屋、希望の郷、香梅苑、桃源の家、老人ホームふる郷
緑風園、くるみ邑美園、社協介護予防デイサービス、社協西部デイサービス

２）おおなんサマーボランティアリーダー研修（邑南町教育委員会との合同開催事業）
「生きる力を共に学びあうリーダーの育成」を目的にお互いが支えあう地域づくりをするにはどうしたらよいか、地域や友達との交流体験を通して感じてもらえるように実施。
【開催期日】　令和元年８月１９日（火）～２０日（水）
【開催場所】　瑞穂地域（田所公民館・元気館・瑞穂小学校グランド・宿泊施設（縁））
【参 加 者】　１７名〔町内の小学生４・５・６年生〕
【内　　容】　１日目ゴールボール体験やアイマスク体験、夜はキャンプファイヤーを実施。
２日目はゆびの輪のみなさんと社協によるあいサポーター研修（あいさぽキッズ）を実施した。

２．学童生徒の福祉教育推進

１）次代を担う子どもたちが福祉事業・活動を通じ福祉意識の啓発、ボランティア活動に関する理解など教育現場と一体となって推進した。

【開催状況】

実施日	実施団体	対象者数	内容
4 月 5 日	矢上高校家庭科担当教諭	27 名	3 年 1 組・3 組講義会議
6 月 19 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	ふくし”とは導入講座
6 月 20 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	同上
6 月 24 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	高齢者疑似体験 居宅介護について講座
7 月 4 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	高齢者疑似体験
7 月 8 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	地域福祉についての講座 助け合いゲーム
7 月 11 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	新任社会福祉士による講座
7 月 12 日	東部寿朗会	15 名	矢上高校生文化教育検討会議
7 月 18 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	介護美容講座
7 月 22 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	介護美容講座 終活とエンディングノート講座
8 月 26 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	沐浴体験教室
9 月 5 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	新たな命を育む育児講座
9 月 9 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	子供まるごと相談センター視察
9 月 12 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	沐浴体験教室
9 月 18 日	羽須美中学校 1 学年	10 名	高齢者疑似体験 車椅子体験

9 月 24 日	養護学校 1 学年	8 名	アイマスク体験
9 月 30 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	視覚障害体験学習 アイマスク買い物体験
10 月 10 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	緑風園障がい相談員講演会
10 月 16 日	石見東小学校 3 学年	12 名	高齢者疑似体験
10 月 17 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	車椅子体験
10 月 18 日	瑞穂中学校 1 学年	24 名	アイマスク・ゴールボール体験
10 月 23 日	瑞穂中学校 1 学年	24 名	公共施設の“ふくし”視察見学
10 月 31 日	石見東小学校 3 学年	12 名	車椅子体験
11 月 1 日	石見東小学校 3 学年	12 名	手話ソング指導
11 月 7 日	石見東小学校 3 学年	12 名	手話ソング指導
11 月 21 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	生活課題についてディベート
11 月 25 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	地域交流会
12 月 4 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	車椅子体験
12 月 9 日	高原小学校 3 年生	12 名	高齢者疑似体験
1 月 14 日	矢上高校 3 年 1 組	17 名	おおなんふくし学びあい修了書授与式
1 月 15 日	矢上高校 3 年 3 組	10 名	おおなんふくし学びあい修了書授与式
1 月 16 日	石見東小学校 3 学年	12 名	点字指導
1 月 23 日	石見東小学校 3 学年	12 名	点字指導

２．福祉系大学実習生受け入れ

実習のテーマとして「早期発見・早期支援のためのネットワークづくりを学ぶ」とあり、社協の活動原則でもある住民のニーズを早期に発見、自らの有するサービスや地域の資源をかつようするとともに、新たな在宅福祉活動の開発なども視野に入れた学習の場を提供した。

【実習期間】　令和元年 8 月 13 日～9 月 13 日（24 日以上、180 時間以上）
【実習場所】　邑南町社会福祉協議会（各所）
【実 習 生】　福山平成大学　福祉健康学部
　　社会福祉学科 3 年　日高　拓真　1 名（出羽出身）

３．子育て支援サービス

１）子育てサロン事業

瑞穂・石見地域でそれぞれ開設している地域ボランティアグループによる「地域子育てサロン」の参加促進活動、広報活動等の支援を行った。

対象地区	開催場所	開催回数	延べ参加者数	実践者
瑞　穂	元気館	１１回	１４０人	子育て支援ボランティア 「ドレミファクラブ」 代表　　洲濱妙子
石　見	矢上公民館	１０回	１０１人	子育て支援ボランティア 「こぐまクラブ」 代表　　大田浩美

４．おおなん奨学資金貸与事業

【新規採用奨学生】　　１名
【貸付総額】　　１，２００，０００円（令和元年度）
【償還総額】　　７，９３０，０００円（令和元年度）
【総採用奨学生数】　　２５６名
【原資総額】　　８１，７５３，０１１円

５．邑南町わくわくフェスタ２０２０の開催

親子がふれあいながら楽しくすごせる場の提供、町内の保護者の交流、子育て支援の情報共有等、複合的なイベント事業を開催することにより、町内の子どもたちの健やかな成長と安心して子育てが出来る環境づくりの一助として、また町内の子育て支援機関・団体・グループ、個人が一堂に会して事業を実施することにより、互いの連携を含め邑南町次世代行動計画に基づき「子どもが笑顔、みんなが笑顔、あったか子育てのまち・おおなん」の実現をめざして開催した。

【開催期日】　令和元年１１月２４日（日）
【開催場所】　邑南町健康センター「元気館」
【共催機関】　教育委員会、福祉課、保健課、保育所、子育て支援センターほか
【内　　容】　子育てボランティア、地域の子育てグループの協力を得てわくわくマーケット（フリーマーケット）・わくわくカフェを実施。売り上げの一部を赤い羽根共同募金へ募金。８，３２９円

４．高齢者福祉推進事業

４．シルバー人材センター事業

１）会員推移

	30 年度末	５月	７月	９月	１１月	１月	31 年度末	増減
男性	７６	７６	７７	７８	７９	７９	７８	２
女性	１２	１１	１１	１１	１１	１１	１１	—１
計	８８	８７	８８	８９	９０	９０	８９	１

２）会員内訳　　羽須美３０名　　瑞穂２７名　　石見３２名

３）受託実績

	令和元年度			平成３０年度		比較増減	
	請負件数（件）	請負金額（千円）	平均金額（千円/件）	請負件数（件）	請負金額（千円）	受託件数（件）	受託金額（千円）
公共事業	１４	８８０	６３	８	６３３	６	２４７
公益団体・民間企業	４３	７６１	１８	４１	６０２	２	１５９
一般家庭	５９７	８，９８３	１５	５８６	８，４０１	１１	５８２
合　計	６５４	１０，６２４	１６	６３５	９，６３６	１９	９８８

４）請負内容　　（単位：千円）

請負作業	件数	請負金額	具体的内容
除草作業	５０８件	８，４１８	自宅周辺、田圃の畦や土手、休耕田等
剪定業務	４３件	１，０６６	庭木、生垣の剪定
農作業	１４件	２９２	田畑の耕起、田仕事、消毒等
大工仕事	１件	１１	棚の作成、雨とい等の修理
障子張り	３件	４７	障子の張り替え
集配業務	８件	７７	社協の広報配布
筆耕	７件	１５１	宛名書き、賞状書き
蜂の巣駆除	３１件	１６８	蜂の巣駆除
その他屋外作業	２６件	２８８	家の周りの雑木整理、溝掃除等
屋内清掃作業	７件	２３	
その他屋内作業	５件	８１	祭壇業務、屋内の清掃等
刃物研ぎ	１件	２	鎌
合　計	６５４件	１０，６２４	

５．ボランティアセンター事業

１．「邑南町ボランティアの日」の環境美化活動

「邑南町地域福祉推進月間」に合わせ１１月９日（土）に「邑南町ボランティアの日」として環境美化活動を中心とした活動を実施しており４４０名の参加とご協力をいただいた。

実施団体	実施内容	参加人数
阿須那地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	９７人
口羽地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	２４人
市木地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	５２人
田所・出羽・高原地区社協	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	６３人
井原地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	２１人
中野地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	５１人
矢上地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	９４人
日和地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	２１人
日貫地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	１７人

２．ボランティア活動資金の助成

ボランティア活動を通じて、青少年健全育成や地域交流活動、高齢者・障がい者、子育てサポート活動等を積極的に行う団体を支援することを目的として、１３団体に総額３７０，０００円の助成を行った。

【助成団体】

〔高齢者・障がい者支援ボランティア団体〕

「高原布施地区ともしび会」「瑞穂かけはし」「スムーズ市木」

〔子育て支援ボランティア団体〕

「口羽地区読み聞かせ」「ちいさなろうそくの会」「ひよこクラブ」

〔地域支援ボランティア団体〕

「中野明日の会」「高原絵手紙文通サークル」「邑南和楽」「花はなクラブ」
「花和会」「はすみまもるん隊」「くにびき学園ＯＢ会邑智会」

３．登録ボランティアの状況

〇ボランティア活動団体

【登録団体数】　３３団体

【登録会員数】　５６６人

〇個人ボランティア

【登録会員数】　１９人

４．ボランティアセンター連絡・調整（相談・紹介・支援ほか）業務等

【活動支援】

１，ボランティア保険加入者数　４４９人
２，ボランティア行事保険加入者数　１，３２４人
３，福祉サービス総合補償加入者数　２４０人
４，事故報告件数　２件

【活動支援】

〔高原絵手紙文通サークル〕

配食サービスに月１回、年末のお節料理に絵手紙を添える活動（約１，１５０食分）

〔のぎくの会〕

耳の聞こえに不安を持つ方の社会参加と、個別支援を目的に月１回開催。交流会、情報交換の場として役割を担っている。

要約筆記サークル「瑞穂かけはし」
地域支援ボランティア「高原布施ともしび会」

【活動派遣】　１，　邑智郡知的障がい者「ふれあいの会」

派遣回数　１回
内　容　付き添いボランティア・調理ボランティア

２，「四つ葉の里夏祭り」

期　日　令和元年８月１日（木）
参 加 者　１８名
内　容　施設利用者の付き添いボランティア　ほか

３，「愛香祭」ボランティア
期　　日　　令和元年１０月１９日（土）
参 加 者　　６名
内　　容　　施設利用者の付き添いボランティア　ほか
４，島根県立石見養護学校（生徒）社会参加活動
延 回 数　　２回
内　　容　　除草活動ほか
場　　所　　中野地区　絆ロード周辺
目　　的　　活動を通じ地域に貢献する気持ちの醸成、啓発を目的に実施

５．古切手収集ボランティア事業
町内全ての公民館に古切手収集箱を設置している。集められた古切手は、知的ハンディキャップの問題を正しく理解してもらうための啓発活動を行っているNPO団体等に寄付した。

６．手話奉仕員養成講座（入門過程）
ろうあ者の大切な言語である手話を学ぶことを通じて、聴覚障がい者への理解を深めるとともに、手話で日常生活を行うために必要な知識や技術を習得することを目的に開催した。
【実施場所】　出羽公民館（６/１９・７/１０会場変更　田所公民館）
【実施期間】　平成31年4月10日（水）～令和元年11月13日（水）
【実施回数】　22回（実技19・講義3）
【受 講 生】　29名（入門課程修了者　24名）

６．生活支援事業

１．生活福祉資金取扱状況
他の貸付制度が利用できない低所得世帯、あるいは障がい者や高齢者のおられる世帯に対し、民生児童委員や社会福祉協議会が協力してその相談に応じ、経済的な安定や社会参加、在宅福祉を推進する目的で貸付け業務を行った。

資金相談件数	１０３件	生活福祉資金についての相談
年度当初取扱件数	３３件	教育支援費／１５件　就学支度費／１６件　福祉費／１件 療養費／１件
新規取扱件数	３件	福祉資金／１件　教育支援１件　就学支度費１件
年度末取扱件数	３４件	教育支援費／１５件　就学支度費／１６件 福祉資金／１件　療養費／１件　緊急小口／１件

２．民生融金取扱状況
低所得世帯に対し、生活に緊急必要な一定の資金を貸し付けし、その福祉増進を図ることを目的として貸付業務を行った。

令和元年度当初		令和元年度中（H31/4/1～R2/3/31）				令和元年度末	
貸付		新規貸付		償還		貸付中	
人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
1	20，000	2	100,000	3	110,000	1	10,000

令和元年度末　原資総額　　￥２，２８０，７８３－

７．　共同募金事業

１．第１回チャリティグラウンドゴルフ大会
赤い羽根共同募金運動の周知、啓発を兼ね楽しく募金活動へ参加できるイベントとして開催。
【開催場所】　ハッピーベリー農園
【開催期日】　令和元年６月３日（月）午前９時００分～
【参 加 者】　３１名
【募金総額】　３３，６４０円

２．会長杯チャリティゴルフコンペ
【開催場所】　富士三好カントリークラブ
【開催期日】　令和元年９月２８日（土）
【参 加 者】　３９名
【募金総額】　３５，０００円

３．第１５回チャリティ神楽大会の開催

共同募金活動推進（定款第２条）のため、町内神楽団１６社中の協力を得て開催した。〔社会福祉法人邑南町社会福祉協議会が社会福祉法人島根県共同募金会邑南町支会の活動に協力〕

【開催場所】　羽須美体育館
【開催期日】　令和元年６月２２日（土）午後５時３０分～
【募金総額】　５６０，３４５　円〔１４２件〕
【出 演 団】　羽須美地域〔２社中〕　雪田神楽団　雪田子供神楽団
瑞穂地域　〔２社中〕　美穂神楽団　出羽神楽団
石見地域　〔２社中〕　矢上大元神楽団　福原神楽団
〔計　６社中〕

３．共同募金配分金事業

平成３０年度の募金実績額に対し、島根県共同募金会より配分金を受け、次の事業を実施した。

【配 分 金】　３，６３２，４１７円
・高齢者福祉推進事業〔敬老の日配分事業〕
・相談事業〔法律・女性相談事業等
・福祉教育推進事業〔サマーボランティアスクール、ボランティア団体助成〕
・住民全般福祉推進事業〔広報「おおなん社協」発刊〕小地域福祉活動事業

４．歳末たすけあい事業

令和元年度歳末たすけあい募金（世帯募金）実績額に対し、島根県共同募金会より配分金を受け次の事業を実施した。

【配 分 金】　１，１００，０００円

１）地域歳末餅つき交流大会〔地区社会福祉協議会等に助成〕

地区社協単位に近年の地域状況（過疎化、核家族化の進行、人間関係の希薄化、一人暮らし高齢者の増加等）を踏まえ世代と世帯間交流（児童・生徒との交流）と一人暮らし高齢者・障がい者世帯等にお正月用のお餅を配食する事業として活動費の助成を行った。

【助 成 額】

地区社会福祉協議会名	人　口	活動費助成額		
		均等〔40%〕	人口〔60%〕	合　計
阿須那地区社会福祉協議会	730	32,727	36,564	69,291
口羽地区社会福祉協議会	718	32,727	35,963	68,690
市木地区社会福祉協議会	422	32,728	21,137	53,865
田所地区社会福祉協議会	1,802	32,727	90,259	122,986
出羽地区社会福祉協議会	828	32,727	41,473	74,200
高原地区社会福祉協議会	1,038	32,727	51,991	84,718
井原地区社会福祉協議会	650	32,727	32,557	65,284
中野地区社会福祉協議会	1,515	32,727	75,883	108,610
矢上地区社会福祉協議会	2,211	32,727	110,745	143,472
日貫地区社会福祉協議会	450	32,728	22,540	55,268
日和地区社会福祉協議会	417	32,728	20,888	53,616
計	10,781	360,000	540,000	900,000

【在宅福祉課】

福祉課・地域包括支援センターとの連携を図りながら、在宅生活における介護予防の維持・強化を図り、利用者の心身の状況に基づいたサービスを実施し要介護状態の予防に努めた。

１．地域支援事業

１）通所型介護予防事業（交流型デイサービス）　　＊町委託事業

来所頻度　　１回/２週間

【利用者数】

［交流型］　令和元年度

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
羽須美	32	28	21	24	23	25	23	22	23	22	21	0	264
瑞穂	79	92	91	90	91	84	85	98	66	69	64	0	909
石見	95	91	103	138	80	96	121	90	104	99	68	0	1085
計	206	211	215	252	194	205	229	210	193	190	153	0	2258

［交流型］　平成３０年度

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
羽須美	34	38	42	37	42	36	41	35	27	35	34	44	445
瑞穂	115	102	135	112	124	100	108	122	99	90	105	112	1324
石見	104	124	100	119	81	96	101	94	86	85	87	98	1175
計	253	264	277	268	247	232	250	251	212	210	226	254	2944

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、令和 2 年 2 月 28 日より休止。

２）訪問型介護予防事業（訪問給食サービス）　　＊町委託事業

栄養バランスのとれた食事の提供に併せ、安否確認・友愛訪問活動等を実施した。

【配食数】令和元年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
羽須美	398	336	354	390	354	343	386	338	296	319	347	349	4210
瑞穂	274	285	277	333	306	305	326	280	258	206	210	274	3334
石見	306	317	278	333	304	301	365	303	259	244	298	320	3628
計	978	938	909	1056	964	949	1077	921	813	769	855	943	11172

【配食数】平成３０年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
羽須美	244	266	253	256	245	221	267	279	290	296	341	371	3329
瑞穂	307	328	304	306	332	269	326	300	259	268	250	257	3506
石見	369	377	360	363	382	350	368	312	269	225	218	250	3843
計	920	971	917	925	959	840	961	891	818	789	809	878	10678

２．軽度生活支援ハウス運営事業（安心センター居住）運営　＊町委託事業

高齢者夫婦世帯及び家族による援助を受けることが困難な高齢者で、独立して生活することに不安のある高齢者に介護支援機能・居住機能及び交流機能を総合的に提供し、安心して健康で明るい生活を送れるよう支援した。

【利用定員】　　居室１５（１７名～夫婦居室が２室）

【利用実績】　　令和元年度

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
利用者数	16	16	16	16	16	16	15	16	16	16	16	16	191
延用者数	480	496	480	496	496	472	465	480	496	496	464	496	5817

【利用実績】　　平成 30 年度

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
利用者数	13	13	13	14	15	15	15	16	16	16	16	16	178
延用者数	390	403	390	390	453	450	465	465	482	496	448	496	5328

【利用実態】

令和元年度入居　 1 名

令和元年度退居　 1 名〔施設入所 1〕

令和 2 年 3 月末現在入所者状況

一般	総合事業	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	計
0	2	2	2	10	0	16

年齢を重ねる事により、生活を継続する事が困難になられた方があった。

平成 30 年度入所　　5 名

平成 30 年度退所　　2 名〔施設入所 1 入院１ 〕

平成 31 年 3 月末現在入所者状況

一般	特定高齢者	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	計
0	3	1	3	9	0	16

［行事内容］

お花見外出　4/9（火）11（木）12（金）川角集落の花桃を眺めながら、春の一時を過ごす。

七夕会　6/26（水）七夕の飾りを作りながら交流を図る

３．生きがいと健康づくり推進

羽須美・石見地域の高齢者の生きがいと健康づくりを目的として、それぞれの活動拠点において当該高齢者グループの自主運営による活動が展開された。

【活動拠点】

〔木工クラブ〕　　若返り館〔石見〕

〔陶芸クラブ〕　　ねんりん工房〔羽須美（阿須那)〕

〔ふサ〕→ふれあいサロン（若返り館）

【利用状況】令和元年度

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
木若	26	22	24	24	11	25	23	13	23	9	9	18	227
陶ね	16	6	21	22	19	13	21	28	12	8	26	31	223
ふサ	24	15	50	44	28	25	57	45	6	19	10	0	323

＊〔木若〕→　木工クラブ（若返り館）〔陶知〕→陶芸（知恵工房）（口羽）　〔陶ね〕→陶芸クラブ（ねんりん工房）（阿須那）〔ふサ〕→ふれあいサロン（若返り館）

【利用状況】Ｈ３０年度

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
木若	27	33	36	16	20	15	28	30	1	16	24	29	275
陶知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陶ね	20	18	17	18	14	21	23	16	6	9	17	19	198
ふサ	38	68	37	30	30	22	18	28	42	26	13	28	380

４．祭壇事業の運営（羽須美地区）

羽須美地域を対象に葬儀用祭壇の貸出しを実施した。

【実施状況】令和元年度

	祭壇一式	棺・骨壺など	合　　計
貸出件数	4件	0件	4件
利用金額	４３０，７００円	０円	４３０，７００円

【実施状況】平成３０年度

	祭壇一式等	棺・骨壺など	合　　計
貸出件数	4件	6件	10 件
利用金額	３９９，３００円	４３，９００円	４４３，２００円

５．高齢者福祉推進事業

１．一人暮らし高齢者生きがい支援

「むくのき会」組織〔羽須美ほたる会・瑞穂いなほ会・石見さつき会〕の事務局として様々な交流を中心とした活動を支援・促進した。

【邑南町全域】

開催月日	内容	内　　容
平成３１年 ４月１１日	会長・副会長会	１，　運営体制について ２，　平成３０年事業報告について ３，　平成３１年度事業計画について ４，　その他
６月　８日	総会・交流会 〔参加者１０４名〕	１，　総会　事業報告　事業計画 ２，　交流会 ３，　「山口ひろみ歌謡ショー」
１０月　２日	会長・副会長会	１，　交流忘年会について ２，　おせち料理配食事業について ３，　その他
１２月　４日	交流忘年会 〔参加者１０６名〕	１，　事務連絡 ２，　交流会

【羽須美ほたる会】

開催月日	事　　業　　名	内　　容
令和元年 ９月１９日	地域ふれあい交流会 ＊参加者＝３１名	１，行き先＝浜田市「しまね海洋館アクアス」 「千畳苑　レストランしおかぜ」」 「旧今福線跡視察」

【瑞穂いなほ会】

開催月日	事　　業　　名	内　　容
令和元年 ９月２５日	ふれあい研修旅行 ＊参加者＝２９名	１，行き先＝川本町「湯谷温泉　弥山荘」 「長江寺見学」 「因原道の駅周辺買物」

【石見さつき会】

開催月日	事　　業　　名	内　　容
令和元年 ７月２４日	ふれあい交流会 ＊参加者＝２４名	１，行き先＝中野公民館 保健課　出前講座　「運動でロコモ予防」 「畳縁で作るペンケース　い草でコースター作り」
９月２０日	ふれあい研修旅行 ＊参加者＝１８名	１，行き先＝旭温泉「しろつの荘」 「かくれの里ゆかり・まんてん買物」

２．一人暮らし高齢者おせち料理配食事業

お正月に家族の帰省がなく一人で過ごす高齢者を対象に、邑南町民生児童委員協議会との共催事業として「おせち料理」の配食を行った。

【配食期日】　令和元年１２月３１日

【助成金額】　１，０００円（３，０００円のうち２，０００円を利用者が負担）

【配 食 数】　１３７食（羽須美３２　瑞穂６１　石見４４）

３．敬老の日配分事業

敬老の日に１１地区社会福祉協議会の協力を得て、共同募金配分金を財源に配分事業を実施した。

【配分内容】　８５歳高齢者長寿お祝　１３９名

【地域内訳】　羽須美２８名、瑞穂４４名、石見６７名

４．難聴対策チャイム設置事業

一人暮らし高齢者世帯で難聴等による訪問者対応の困難等を解消することを目的として、福祉用具貸与事業（介護保険事業）の収支差益を財源として、「光と音で知らせる」チャイムの無料設置を行った。

地　域	羽須美	瑞　穂	石　見
設置数	１	０	１

６．障がい児（者）福祉推進事業

１障がい児（者）当事者及び家族会支援

知的障がい児（者）の会「邑南町手をつなぐ育成会」の支援

邑南町内の障がい児（者）及び親に対して、会員同士のつながりや余暇活動など交流の場を提案などしながら事務局を運営。

開催日時	内　容	開催場所	参加者
令和元年　５月１８日	手をつなぐ育成会総会	邑南町社会福祉協議会 二階会議室	会員１８名 職員５名
令和元年　６月２２日	神楽大会への バザー参加	羽須美体育館	会員１２名
令和元年１１月１４日	邑南町総合社会福祉大会バザー参加	元気館	会員３名

２．邑智郡知的障がい者当事者の会「ふれあいの会」への支援

邑智郡内で就労している障がい者等に対して、余暇活動の支援を行うことで生きがいをもって生活してもらうため、事務局としての役割りを担った。

開催月日	内　容	場所	参加者
令和元年　６月　９日	総　会	邑南町社会福祉協議会 二階会議室	会員１８名 職員５名
令和元年　６月２２日	神楽大会へのバザー参加	羽須美体育館	会員１０名
令和元年　１１月１４日	節分豆まき会	元気館	会員３名

【居宅介護支援事業課】

介護保険法の理念に基づき、利用者が可能な限り住み慣れた地域において、心身の状況その置かれている環境に応じて、適切な保健・医療・福祉サービス等が受けられるように、各事業者と連携して、自立した生活を送れるような居宅サービス計画（ケアプラン）の作成等を行いました。また、今年度については予防の利用者が増加傾向であり、継続した支援が必要と思われる。

【介護】月別居宅介護支援計画作成状況

西部介護	令和元年度	前年度	前年比
4月	122	131	-9
5月	125	130	-5
6月	133	129	4
8月	135	122	13
9月	126	127	-1
7月	137	125	12
10月	135	129	6
11月	126	123	3
12月	128	130	-2
1月	113	119	-6
2月	116	128	-12
3月	117	125	-8
合計	1,513	1,518	-5

新規契約者	35	51	-16
契約終了者	40	58	-18

東部介護	令和元年度	前年度	前年比
4月	106	104	2
5月	112	106	6
6月	111	109	2
7月	111	105	6
8月	114	111	3
9月	109	106	3
10月	113	108	5
11月	119	108	11
12月	114	110	4
1月	108	103	5
2月	102	96	6
3月	103	105	-2
合計	1,322	1,271	51

新規契約者	47	34	13
契約終了者	52	43	9

【予防】月別居宅介護支援計画作成状況

西部予防	令和元年度	前年度	前年比
4月	46	44	2
5月	47	45	2
6月	49	47	2
7月	47	44	3
8月	44	45	-1
9月	51	48	3
10月	50	48	2
11月	51	47	4
12月	51	52	-1
1月	46	48	-2
2月	53	49	4
3月	54	50	4
合計	589	567	22

新規契約者	22	19	3
契約終了者	16	13	3

東部予防	令和元年度	前年度	前年比
4月	54	42	12
5月	54	43	11
6月	52	49	3
7月	50	46	4
8月	50	47	3
9月	50	50	0
10月	48	51	-3
11月	48	50	-2
12月	51	46	5
1月	50	43	7
2月	48	43	5
3月	50	47	3
合計	605	557	48

新規契約者	27	22	5
契約終了者	23	16	7

【通所事業課】

【通所事業】

利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持・向上並びに利用者家族の身体的及び精神的及び精神的負担の軽減を図るという基本方針に基づき、ケアプランに沿ってサービスの提供に努めている。

【介護・予防】月別利用者状況

	実利用者				前年比		延利用者				前年比	
	令和元年度		平成 30 年度				令和元年度		平成 30 年度			
	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部
4 月	75	81	75	64	0	17	544	539	496	439	48	100
5 月	75	79	74	68	1	11	567	548	559	471	8	77
6 月	72	80	73	67	-1	13	483	511	530	487	-47	24
7 月	66	79	69	66	-3	13	514	572	492	470	22	102
8 月	69	78	71	67	-2	11	515	511	535	477	-20	34
9 月	69	79	73	67	-4	12	515	528	494	451	21	77
10 月	68	81	75	75	-7	6	538	597	577	538	-39	59
11 月	66	79	71	76	-5	3	498	532	525	512	-27	20
12 月	60	81	71	69	-11	12	427	508	461	458	-34	50
1 月	59	76	66	64	-7	12	426	506	485	427	-61	79
2 月	61	74	67	64	-6	10	403	531	470	433	-67	98
3 月	58	72	72	71	-14	1	422	564	528	512	-106	52
合計	798	939	857	818	-59	77	5,852	6,447	6,152	5,675	-302	414

【障がい】月別利用者状況

西部	実利用者		前年比	延利用者		前年比
	令和元年度	平成 30 年度		令和元年度	平成 30 年度	
4 月	１	２	－１	４	１８	－１４
5 月	１	２	－１	６	２０	－１４
6 月	１	２	－１	４	２１	－１７
7 月	１	２	０	３	１９	－１６
8 月	１	１	０	７	１３	－６
9 月	１	１	０	６	１３	－７
10 月	１	１	０	２	５	－３
11 月	１	１	０	５	４	１
12 月	１	１	０	１	４	－３
1 月	１	１	０	４	４	０
2 月	１	１	０	１	４	－３
3 月	１	１	０	４	５	－１
合計	１２	１６	－４	４７	１３０	－８３

【高齢者等外出支援事業（町委託事業）】

日常生活自立度Ｃランク（ベッド上に生活で排泄、食事、着替え等に介助を要する）の者対象に医療機関等への移送支援を行うに当たり時間・運転手を調整し、スムーズに外出が出来るよう努めた。

東部	実利用者		前年比	延利用者		前年比
	令和元年度	平成 30 年度		令和元年度	平成 30 年度	
4 月	４	９	－５	９	１６	－７
5 月	４	７	－３	９	１７	－８
6 月	５	５	０	１４	１０	４
7 月	６	６	０	１７	１２	５
8 月	２	５	－３	４	１０	－６
9 月	２	５	－３	４	１１	－７
10 月	２	４	－２	３	８	－５
11 月	３	３	０	７	４	３
12 月	３	４	－１	５	１０	－５
1 月	２	２	０	８	５	３
2 月	２	１	１	９	２	７
3 月	１	２	－１	２	６	－４
合計	３６	５３	－１７	９１	１１１	－２０

【通所事業課における事業運営に関する評価】

西部通所介護	・新規利用者 26 に対し終了者が 33 人あり、登録者減少した。 ・全体に減少しているが介護度 4・5 の重度者の減少が影響している。
東部通所介護	・全体的に利用者が増加している。 ・「グループホームあすなろ」が閉所され、在宅福祉サービスに切り替えられた影響もあり要介護 3 の方の利用が増加した。 ・在宅から施設サービスへの移行予定もあり、今後の経過を注視する必要がある。
障がい者	・登録者数１名 ・当事業所から緑風園生活介護を主としてサービス調整し利用中。
外出支援	・現在の利用者は 3 人 ・新規利用者登録者は 3 人あったがうち 2 件は入所等にて利用中止となっている。

【訪問事業課】

【訪問介護事業】

介護保険法の理念に基づき、利用者の方の心身の状況や生活環境、思い、気持ち等々を尊重して、快適な在宅生活が維持・継続できるようサービスの提供に心掛けた。

【介護・予防・総合事業】月別利用者状況

	実利用者				前年比		延利用者				前年比	
	令和元年度		平成 30 年度				令和元年度		平成 30 年度			
	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部
4 月	36	51	40	43	- 4	8	295	451	326	436	- 31	15
5 月	36	49	38	42	- 2	7	298	521	362	403	- 64	118
6 月	38	51	38	47	0	4	345	529	356	490	−11	39
7 月	38	48	37	41	1	7	339	517	320	404	19	113
8 月	41	53	37	44	4	9	330	534	299	418	31	116
9 月	39	49	42	41	- 3	8	351	425	370	372	- 19	53
10 月	43	45	41	41	2	4	354	472	394	398	−40	74
11 月	42	47	39	45	3	2	373	452	411	472	- 38	−20
12 月	42	50	37	43	5	7	345	421	272	449	73	−28
1 月	40	45	26	39	14	6	311	411	217	380	94	31
2 月	43	41	32	40	11	1	358	388	240	363	118	25
3 月	39	45	32	45	7	0	366	563	294	415	72	148
合計	477	574	439	511	38	63	4,065	5,684	3,861	5,000	204	684

【障がい】

	実利用者				前年比		延利用者				前年比	
	令和元年度		平成 30 年度				令和元年度		平成 30 年度			
	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部
4 月	5	0	7	0	- 2	0	143	0	189	0	- 46	0
5 月	4	0	6	0	- 2	0	130	0	200	0	- 70	0
6 月	5	0	8	0	- 3	0	142	0	215	0	- 73	0
7 月	4	0	7	0	- 3	0	151	0	212	0	- 61	0
8 月	4	0	6	0	- 2	0	124	0	186	0	- 62	0
9 月	5	0	6	0	- 1	0	145	0	193	0	- 48	0
10 月	5	0	6	0	−1	0	154	0	207	0	- 53	0
11 月	4	0	6	0	- 2	0	124	0	190	0	- 66	0
12 月	5	0	8	0	- 3	0	148	0	205	0	- 57	0
1 月	5	0	5	0	0	0	140	0	182	0	- 42	0
2 月	5	0	6	0	−1	0	142	0	173	0	- 31	0
3 月	5	0	5	0	0	0	151	0	157	0	- 6	0
合計	56	0	76	0	−20	0	1,694	0	2,309	0	- 615	0

【生活管理指導員派遣事業】

	実利用者				前年比		延利用者				前年比	
	令和元年度		平成 30 年度				令和元年度		平成 30 年度			
	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部	西部	東部
4 月	0	1	1	1	−1	0	0	3	8	3	−8	1
5 月	0	0	2	0	−2	−1	0	0	17	0	−17	−3
6 月	0	0	2	0	−2	−1	0	0	14	0	−14	−3
7 月	0	0	2	0	−2	−1	0	0	17	0	−17	−2
8 月	0	0	2	0	−2	−1	0	0	17	0	−17	−2
9 月	0	0	2	0	−2	−1	0	0	16	0	−16	−4
10 月	0	0	2	0	−2	−1	0	0	17	0	−17	−2
11 月	0	0	2	0	−2	−1	0	0	15	0	−15	−3
12 月	0	0	1	0	−2	−1	0	0	8	0	−8	−3
1 月	0	0	1	0	−1	−1	0	0	8	0	−8	−1
2 月	0	0	0	0	0	−1	0	0	0	0	0	−3
3 月	0	0	0	0	0	−1	0	0	0	0	0	−3
合計	0	1	17	1	−17	−11	0	3	137	3	−137	−28

【福祉用具貸与・販売事業】

介護保険認定者が在宅で生活をしていく上での自立支援、介護者の方の負担軽減等を目的として貸与を実施した。また利用者の心身の状態、希望、環境等を踏まえ、適切な福祉用具の選定、援助を行った。

本部	介　護			予　防			一　般			販　売		
	R 1	H30	前年比	R 1	H30	前年比	R 1	H30	前年比	R 1	H30	前年比
4 月	137	146	-9	46	45	1	34	35	−1	13	4	9
5 月	137	144	−7	43	44	−1	37	36	1	12	10	2
6 月	141	144	−3	48	48	0	35	35	0	8	19	-11
7 月	147	149	-2	48	46	2	36	33	3	8	10	-2
8 月	144	147	-3	51	47	4	37	33	4	5	2	3
9 月	143	148	-5	50	47	3	37	35	2	9	2	7
10 月	149	155	-6	51	47	4	37	36	1	12	12	0
11 月	142	153	-11	52	45	7	37	35	2	3	4	−1
12 月	129	149	-20	51	48	3	39	37	2	2	10	−8
1 月	120	145	-25	47	47	0	38	35	3	10	4	6
2 月	121	136	−15	50	46	4	38	34	4	7	12	−5
3 月	121	140	−19	53	45	8	40	35	5	4	10	-6
合計	1,631	1,756	-125	590	555	35	445	419	26	93	99	−6

【訪問看護事業】

利用者の方の療養生活を支援し、心身の維持回復、介護者の負担軽減をめざし、主治医の指示のもとサービスの提供を行い、緊急時や町外の依頼等にも臨機応変、迅速な対応を心掛けた。

【介護・予防・医療】実利用者

	介　護			予　防			医　療		
	R 1	H30	前年比	R 1	H30	前年比	R 1	H30	前年比
4 月	22	24	-2	2	1	1	11	6	5
5 月	19	20	−1	1	1	0	11	5	6
6 月	21	22	-1	1	1	0	13	7	6
7 月	21	22	-1	2	2	0	10	7	3
8 月	28	23	5	3	2	1	10	8	2
9 月	32	23	9	4	3	1	14	9	5
10 月	34	22	12	3	3	0	15	11	4
11 月	31	23	8	3	1	2	14	10	4
12 月	29	20	9	3	2	1	15	10	5
1 月	27	18	9	3	2	1	13	8	5
2 月	24	21	3	3	2	1	13	9	4
3 月	28	21	7	4	2	2	12	8	4
合計	316	259	57	32	16	10	151	98	53

【介護・予防・医療】延利用者

	介　護			予　防			医　療		
	R 1	H30	前年比	R 1	H30	前年比	R 1	H30	前年比
4 月	99	123	-24	9	9	0	53	33	20
5 月	95	105	−10	4	9	-5	58	32	26
6 月	81	129	-48	3	6	−3	64	40	24
7 月	95	128	-33	8	10	-2	81	56	25
8 月	120	115	5	11	14	-3	53	46	7
9 月	162	109	53	14	12	2	60	51	9
10 月	172	123	49	14	9	5	94	59	35
11 月	155	116	39	13	2	11	63	54	9
12 月	146	102	44	12	5	7	61	44	17
1 月	131	69	62	12	5	7	59	37	-37
2 月	114	88	26	12	8	4	67	41	-41
3 月	137	87	50	19	7	12	53	44	-44
合計	1,507	1,294	213	131	96	35	766	537	50

【訪問事業課事業運営に関する評価】

西部訪問介護	【西部訪問介護事業所】 〔介護保険事業〕介護の利用については、独居の方が多く体調を崩し入院やショートステイの利用により、在宅復帰が困難で特に１０月・１１月など施設利用となる場合がある。提供内容等を検討するが介護認定が軽くなる（介護→事業対象）ケースがあり事業対象者のサービス利用が増えている。（報酬単価が低い） 〔自立支援事業〕生活範囲の拡大を図り他の支援も利用されることとなり、ヘルパーの訪問が少なくなった。また独居の１日複数回利用の方の施設利用、新規利用の希望がないことも減少の要因である。
東部訪問介護	【東部訪問介護事業所】 〔介護保険事業〕年間を通じて新規利用者も多く毎日の服薬支援が増えている。半面、利用頻度の多い利用者の施設利用により１１月・１２月のサービス量が減少している。独居で認知症状のある方が多く、身体機能の低下により複数回の訪問により増収となった要因でもある。 〔自立支援事業〕事業所としての登録は行っているが現在利用者はいない。
福祉用具貸与 （販売）事業	福祉用具貸与事業】 　平成３０年１０月に貸与料金の上限設定が制度の中で開始され、上限を超えているものについては値下げを行い、上限より低めのものは平均値を下回らないような設定変更を行った。 　特殊寝台、車いす、手すり等は大幅な変動があっている。特に住宅改修を伴わない手すりについては利用者一人当たりの貸与数が増えていることから、利用料の増に伴い増益となっている。 　しかしながら冬期に向け施設利用となる利用者の利用終了が多く冬期間の利用減少が続いている状況であります。 【福祉用具購入事業】 　購入についても冬期の施設利用等の影響があり、購入件数は減少している。
訪問看護事業	〔介護保険事業〕 　５月から8月まで入院等が多くあり利用者が少なかった。9月以降は新規利用者も増え提供時間30分以上の利用、週に1回の利用が2回になるなどの増がみられ件数が上がった。 〔医療保険〕 　精神疾患の方の利用が多く、キャンセルなどなく訪問を待っていただく状況で、利用頻度も週に2～3回となっている。本年は冬季の気候に恵まれ、体調不良による入院等が少なかったのも昨年比による増収となった要因であると考える。